

デイサービスご利用者様ご家族 S・T様

「わかば新聞」100号記念おめでとうございます。

「そんなところかへんよお」と頑なにデイサービスを拒否しつづけていた百歳の義母。1日だけ、と脅迫めいた説得に渋々承知してくれたのですが、あれよあれよという間に1日が2日、3日と通う日を増やしてほしがり、今では（介護保険の）単位数を目一杯使って週4日お世話になっています。



コロナ禍以前は春のお花見、秋の紅葉狩り…とお出かけしました

デイに行く日は服を選び、お化粧品をしてそわそわとお迎えの車を待っています。「あんたも行けたらエエのになあ。頼んだけよか？」と誘ってくれます（笑）

人生の終盤になって、この様に楽しい時を義母に提供して下さるスタッフの皆様には感謝しかないです。本当に有難うございます。これからもよろしくお願い致します。

特養入所者様ご家族 H・T様

わかば新聞100号おめでとうございます。

いつもお世話になっています。母が入所させていただき、早4年半が経ちます。

入所当時は毎日のように面会に行き、勝手に冷蔵庫を開け閉めしていた（当時）幼稚園児だった孫も小学2年生になり、時間の経つのは早いものです。

コロナ禍で面会する機会が減り、施設内の様子がわからない時に、わかば新聞が心の支えになりました。施設内の様子、イベントや様々な取り組みなどが掲載されていて、新聞がとても身近なものに感じられました。

紙媒体が少なくなっている環境ですが、わかば新聞は読みやすく、温かみがあり、味があり、最近ではいつも真っ先に拝見させていただいています。



デイサービスでは毎月のように壁紙作りをしています。中でも職員イチオシの傑作は、2018年9月作成の「お月見」です。



花火